

石炭クリーン利用技術セミナー

九州経済産業局と九州大学及び日本エネルギー学会西部支部では、九州低炭素システム研究会（座長：九州大学名誉教授 持田 勲）を実施します。昨年4月、政府において策定されたエネルギー基本計画では、石炭は安定供給性や経済性に優れ、高効率石炭火力発電は重要なベースロード電源として位置づけられています。一方で、石炭はCO₂の排出量が大いとの課題があり、石炭のクリーンな利用技術の研究・開発が重要となります。本研究会は13回目を迎えますが、こうした状況をふまえ、今回は「石炭クリーン利用技術セミナー」として、二酸化炭素の地中貯留(CCS)と石炭ガス化技術について事業を実施する企業などから、現状と今後の展開等について講演していただきます。

石炭高度利用技術(CCT)に関する研究・開発に現場で携わる方や石炭利用に関心のある方など、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆開催 **平成27年3月6日（金） 14:00-17:20**
福岡第一合同庁舎 本館1階大会議室 A, B
(福岡市博多区博多駅東2-11-1 博多駅筑紫口から徒歩7分)
- ◆主催 経済産業省九州経済産業局、国立大学法人九州大学
一般社団法人日本エネルギー学会西部支部
- ◆定員 50名（定員に達し次第、締め切らせていただきます）
- ◆参加費 セミナーは無料、意見交換会は2,500円/人

プログラム

14:00-14:05	共同主催者代表挨拶 経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 折田 憲一
14:05-14:10	座長挨拶 九州大学 名誉教授 持田 勲
14:10-15:00	「二酸化炭素地中貯留（C C S）に関する国内実証事業と世界の動向」 日本CCS調査株式会社 技術企画部 部長 田中 豊 氏
15:00-15:50	「石炭ガス化技術（E C O P R O）とその海外展開について」 新日鉄住金エンジニアリング株式会社 戦略企画センター エネルギー・クリーンコール事業推進部 ゼネラルマネージャー 水野 正孝 氏
15:50-16:00	休憩
16:00-16:05	座長交代に伴う特別講演の紹介
16:05-16:40	「今後のC C Tの進展と九州低炭素システム研究会に期待を寄せて」 九州大学 名誉教授 持田 勲
16:40-17:15	「低品位炭の日本での活用に係る課題」 九州大学 炭素資源国際教育研究センター 教授 原田 達朗
17:15-17:20	閉会

- 17:30-19:00 意見交換会 講演者とセミナー参加者との意見交換会
場所：エムズキッチン（福岡第一合同庁舎 新館1階 [本館隣]）
会費：2,500円/人

申 込 書

「石炭クリーン利用技術セミナー」に参加ご希望の方は、平成27年3月4日（水）までに、この申込書の下欄に必要事項をご記入の上、上記FAX番号（092-482-5397）まで送付ください。

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

日時：平成27年3月6日（金）

● セミナー 14：00～17：20

● 意見交換会 17：30～19：00

場所：福岡第一合同庁舎 本館1階大会議室 A, B
（福岡市博多区博多駅東2-11-1）

◆企業(団体)名	
◆所在地	
◆連絡先	

所属	役職	お名前	意見交換会への参加
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席

※御記入いただいた内容は、本研究会の開催に係る目的利用以外は使用致しません。